

アクサ生命

新潟県と県民の健康づくり推進で協定

健康寿命の延伸に貢献

アクサ生命は9月6日、新潟県(花角英世知事)と、相互に連携・協働し、県民の健康づくりを推進するため、協定を締結した。同協定は、新潟県と

同社が相互に連携および協働し、県民の健康づくりの推進に取り組むことにより、県民の健康寿命の延伸を図ることを目的としたもので、この目的を達成

するため、①県内企業および団体等における健康経営の推進に関する②県民の健康増進に関する③その他目的を達成するために必要な事項に関するこ

と1の3項目について連携・協働することを掲げている。

同協定に基づき、同社は、保険事業や健康経営推進、企業として社会的責任を果たす取り組みなどを通して培った知見と人的ネットワークを新潟県の各種施策に役立て、県民の健やかな生活と事業の活性化を通じた地域の

持続的発展のために取り組んでいく。

アクサ生命は新潟県内において、1969年4月に亀田商工会議所の生命共済制度、70年12月に同商工会議所の特定退職金共済制度の受託を開始するなど、県内商工会議所の共済制度の推進を通じて、事業所の福利向上を図るため、地域に根

差した活動を続けてきた。

最近では、従業員の健康増進を通じた事業の活性化と持続的発展に向け、事業所における健康経営の普及推進についても県内商工会議所と協働している他、地元メディアと連携し、県内企業ならびに県民を対象とした啓発活動なども積極的に

行っている。

同社では、県民の健やかで幸せな人生の良き「パートナー」となることを目指し、同協定の連携・協働事項に取り組んでいくとしている。

(注) 「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標。